

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	丸亀市	直接	丸亀市	－	－	丸亀総合運動公園	運動施設整備等	丸亀市	■	■	■	■	■	1,162	1.70	－	
	A12-002	公園	一般	丸亀市	直接	丸亀市	－	－	丸亀総合運動公園（5か 年防公）	運動施設整備等	丸亀市					■		74	1.70	－
												小計							1,236	
											合計							1,236		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
香川県公共事業評価実施要領に基づき、香川県公共事業評価委員会において実施	令和6年10月4日（令和6年度 第4回 香川県公共事業評価委員会）
	公表の方法
	事後評価調書及び委員会答申を香川県ホームページに掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	【十分な効果があった】 ・丸亀市地域防災計画に定められた、大規模地震等被災時における広域防災拠点として、避難所等へ緊急物資を輸送するための荷捌き場所や、救援隊やボランティア等の駐車場や集結地として活用できる場所が確保できた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
【完了】 ・平常時において、市民の身近なスポーツ活動の場、大規模イベント時等の臨時駐車場として利活用を促進し、適切に施設管理を行っていく。 ・暫定整備箇所については、引き続き市単独事業として用地取得、整備完了を目指す。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	救援隊等大型車両等駐車スペース		
	最 終 目標値	60台	「防災公園の計画・設計・管理運営ガイドライン（改訂第2版）」を踏まえ、1.0ha（約60台）を最低限クリアすべき目標として設定していたが、整備用地の形状などの状況から目標値を超える面積を確保できた。
	最 終 実績値	89台	
2	緊急物資搬入大型トラック等駐車スペース		
	最 終 目標値	60台	「防災公園の計画・設計・管理運営ガイドライン（改訂第2版）」を踏まえ、1.0ha（約60台）を最低限クリアすべき目標として設定していたが、整備用地の形状などの状況から目標値を超える面積を確保できた。
	最 終 実績値	89台	